

イチゴ、玉ねぎ、桃と次々に収穫を楽しみました。自らの手で収穫したものは格別おいしかったのではないのでしょうか。繰り返し収穫の体験をすることで、経験としてどの時期にどんなものがどんな形で収穫できるのかを学び、季節感を味わったり、食べ物への興味が深めたりする力になっていくのだと思います。「経験知」は、「見えない学力」の一つだと言われています。「見えない学力」は、きれいな花を咲かせるために不可欠の肥沃な土壌やたくましい根に相当するものです。やせた土地に咲く花はすぐに色あせませす。逆に冬の寒さ(逆境)に立ち枯れたかに見えても、根に生命力がみなぎっている限り、いずれ必ず芽を吹いて見事な花を咲かせませす。

子どもたちの体験が豊かな「経験知」となるよう、持ち帰ったものをもとに、育つ過程や収穫の様子を話題にしたり、「おいしいね。」と子どもたちの喜びに共感したりしていただけるとありがたいです。

### うれしい！うれしい！収穫を通して



### 学校訪問 5月30日(月) 31日

2日間連続で、岡山県教育委員会と倉敷市教育委員会の訪問を受け、子どもたちの国語と算数の学習の様子を見ていただきました。礼儀正しくあいさつをしたり、敬語で受け答えをしたりする様子をほめていただきました。

3年生の子どもたちが用意してくれた手書きの歓迎看板はとても好評でした。「宝物にするから持って帰らせて。」と言ってもらい、とてもうれしそうです。

6月15日には、学校評議員の方々にも学習の様子を見ていただいています。

### 水泳学習がスタート 6月16日(木)

3年ぶりにプールでの水泳指導がスタートしました。3年生にとっては、初めてのプールです。タクシーでの移動に特別感もあり、わくわくが止まらない様子でした。少し肌寒い日でしたが、掛け合ったり、潜ったり、浮いたりして水の感触をしっかりと楽しみました。今年から、沙美小学校のプールを黒崎中と一緒に3校で共用使用します。限られた回数ですが、水と仲良しになれるよう指導してまいります。

